

## 令和2年度 みやざき小学校学習状況調査問題

# 国語

(小学校第5学年)

### 注 意

- 「はじめ」の合図があるまで、中の問題を見てはいけません。
- 下のらんに、組、出席番号、名前を書きましょう。
- 「はじめ」の合図があつたら、別に配られている解答用紙に、組、出席番号、<sup>かい</sup>名前を書き、「A問題(基本)」からはじめましょう。
- 問題用紙は、全部で12ページあります。  
「A問題(基本)」は、8ページで、問題は**五**まであります。  
「B問題(活用)」は、4ページで、問題は**二**まであります。
- 問題に取り組む時間のめやすは、「A問題」が25分、「B問題」が15分です。  
時間に気をつけて解きましょう。  
早く終わったら、先に進んで解いても、もとにもどって解いてもかまいません。
- 答えは、解答用紙の決められた場所に、はっきりと書きましょう。
- 印刷がはっきりしなくて読めないときは、だまって手をあげましょう。  
問題の内容などのしつ問には答えられません。

	問題番号	時間
A問題(基本)	<b>一</b> <b>二</b> <b>三</b> <b>四</b> <b>五</b>	25分
B問題(活用)	<b>一</b> <b>二</b>	15分
合 計		40分

5年	組	番	名前
----	---	---	----

## A 問題

(二十五分)

〔一〕次の文章を読んで、あとの問い合わせに答えましょう。

転校生のピーターは、すぐにクラスの人気者になつた。ろうかを走つていた五、六人のグループに向かつて、ピーターが言つた言葉「ポレポレでいこうよ。」は、ゆつくりとか、のんびり行こうよという意味だそつだ。「ろうかを走るな。」と言えば、「よけいなお世話だ。」とけんかになるかもしれないが、ポレポレなら、なんとなくユーモアがあつて、おもしろい。

それから、みんなはポレポレという言葉が気に入つて、クラス中ではやりだした。

そのうちに学校中で、だれもが「ポレポレ、ポレポレ。」と、口にするようになつた。

ひどいときは、ちこくをしてきて、先生に「どうかしたの。」ときかれて、「ポレポレ。」とまかしたり、何かをして最後にのこつた者には、ポレポレ賞しょうという※めいよ名誉めいよ(?)があたえられたりした。

ぼくもポレポレが①。そして、ピーターのこともすきだつた。

昼休み、ぼくは教室にいた。

「ともき！」

名前をよばれたのでふり向くと、ピーターが立つていた。

「グラウンドにいこう。」

ピーターは、ぼくのうでを引つぱつた。

②。

ぼくは、運動が苦手なので、つい、首をするとピーターは、

「そらをみにいこう。」

と、人さし指を天じょうに向けた。

運動場に出ると、大きい子や小さい子が遊んでいた。さけび声や笑い声が楽しそうだつた。

すーと、こちよい風が、ぼくのそばをすりぬけた。運動場の周囲の木々は、太陽の光を浴びて、わか葉がかがやいていた。

そして、顔を上げると、つばさを広げて飛んでいきたいような、青い空があった。

花だんの近くの岩の上に、ピーターがこしかけたので、ぼくも同じようすわつた。

「ぼくがすんでいた、ナイロビというところは、たかいビルもあるし、くるまもはしつてる。にっぽんとおなじです。」

それから、ピーターは、世界で三番めに大きいビクトリア湖の近くでくらす、ルオ族の話をした。

ピーターのパパはルオ族の出身で、村には電気もガスも水道もない。人々は暮らしのくふうをして、自然のままに生きている。

村人が病気になって、※きとうしの所に行くと、ふしぎなひょうたんから声がして、薬を教えてくれるという、とても信じられないような話をした。

③ぼくはピーターの話に引きこまれた。それは、ピーターが大切にしている、心のたから物のような気がした。

(西村まり子「ポレポレ」による 一部変こうがある)

※ 名誉・・・・・世間から、りっぱなものだとみとめられること  
※ きとうし・・・・・おまじないや、おいのりをする人のこと

問一 文章中の①に入る言葉として、最もよくあてはまるものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えましょう。

ア きらいだつた イ おもしろかつた ウ 気に入った エ 苦手だつた

問二 文章中の②に入る言葉として、最もよくあてはまるものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えましょう。

ア たてにふつた イ かしげた ウ 長くした エ 左右にふつた

問三 文章中の――線③「ぼくはピーターの話に引きこまれた。」について、この話を聞いてなぜぼくは話に引きこまれたのでしょうか。

最もよくあてはまるものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えましょう。

ア ピーターがパパのことを話してくれたが、友として知らなくてはづかしかつたから。  
イ ピーターの話はぼくの知らないこともあり、興味や関心を引くものであつたから。  
ウ ピーターがすんでいたナイロビが、にっぽんとおなじだとは信じられなかつたから。  
エ ピーターの話は、ぼくが大切にしているたから物の話だと感じることができたから。

二

よし  
吉田さんは、もんしろちようについて書かれた本を読んで、

文です。これを読んで、下の問いに答えましょう。

三

報告文にしてまとめることにしました。次は、吉田さんが書いた【報告文】

# 「花を見つける手がかり」を読んで

1 読んだ本 「花を見つける手がかり」 著者：吉原 順平

2 調べたこと

○ もんしろちようは、何を手がかりにして花を見つけるのか？

3 調べた人 東京農工大学の先生や学生たち

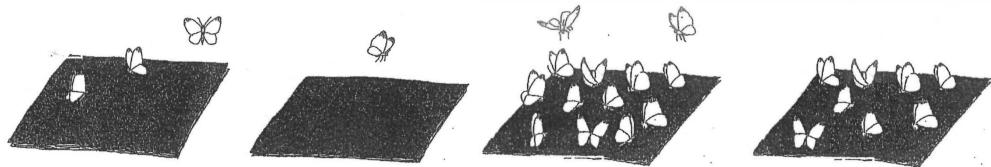
4 実験方法

○ 一度に100匹き、200匹きというもんしろちようを放し、花を見つける様子をビデオカメラで記録して、くわしく観察する。(キャベツをえさに青虫を育て、実験に使うもんしろちようを用意した)

5 主な実験の内容と結果

赤・黄・紫・青の四角い色紙を使って、形ではなく色だけがもんしろちようをひきつけているかどうかをたしかめる実験をした。ただの色紙なのに、ちようは色紙を花と思って集まってきた。最も多く集まったのが紫、次に多かったのが黄、青に来たものは少なく、赤には、ほとんど来なかった。

このような実験から、もんしろちようは、色を手がかりにして花を見つけることがわかった。そして、色を見分けることもできることがわかった。



① ( ) 色 ② ( ) 色 ③ ( ) 色 ④ ( ) 色

図【4色の四角い色紙を使った実験】

(吉原 順平「花を見つける手がかり」による 一部変こうがある)

エ ウ イ ア

① ① ① ①  
青 青 赤 赤

② ② ② ②  
赤 赤 黄 紫

③ ③ ③ ③  
紫 黄 紫 青

④ ④ ④ ④  
黄 紫 青 黄

問三 【報告文】 中の図は、4色の四角い色紙を使ってたしかめた実験の様子です。【報告文】にある①～④に、最もよくあてはまる組み合わせを、次のア～エから一つ選び、記号で答えましょう。

問一 「2 調べたこと」についての疑問の答えを、【報告文】中から一文でさがし、はじめの五字を、書きぬきましょう。

### 〔三〕 小林さん

こばやしさんは、社会で学習している水道のしくみについて調べるために、市役所に行つて水道部の方から話を聞きたいと思いました。

次は、水道部の方に書いた※【いらい状】です。これを読んで、下の問い合わせに答えましょう。

#### 【いらい状】

水道部のみな様、お元気ですか。いつも水道のお仕事をしてくださりありがとうございます。

わたしは、南小学校四年の小林ちさとです。

今、わたしたち四年生は、社会科で水道について学習しています。わたしたちは、市の水道のしくみがどうなつ

ているのかを知りたいと思い、いつも水道の仕事をしてく

ださつていて水道部のみな様のお話を聞くことができたら

学習の役に立つと思いました。

おいそがしいと思いますが、そちらへ直接うかがつて

もよろしいでしょうか。ご都合をお知らせください。

とつぜんのお手紙で申しわけありませんが、よろしくお願いします。

③

①

②

※ いらい状…何かもの…とをたのむときに書く文書

問一 小林さんは、【いらい状】中の□で囲まれた文が長いので、二つの文に分けて書き直すことにしました。「そこ」で、という文と

文をつなぐ言葉を使って、二つの文に書きなおしましょう。一文めの終わりの三字と、二文めのはじめの三字を書きましょう。

□。そこで、□

問二 手紙の□、□、□には、「後づけ」

が入ります。「後づけ」の組み合わせとして最もよくあてはまるものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えましょう。

- |   |   |       |   |       |   |       |
|---|---|-------|---|-------|---|-------|
| ア | ① | 相手の名前 | ② | 日づけ   | ③ | 自分の名前 |
| イ | ① | 相手の名前 | ② | 自分の名前 | ③ | 日づけ   |
| ウ | ① | 日づけ   | ② | 自分の名前 | ③ | 相手の名前 |
| エ | ① | 日づけ   | ② | 相手の名前 | ③ | 自分の名前 |

山本さんやまもとの学級では、校内放送で流す三分間の「学級しようかい」を作る」となりました。次の【学級での話し合いの様子】を読んで、あとの問い合わせに答えましょう。

【学級での話し合いの様子】

小林	原	小林	相川	池田	吉田
今日の議題は、「学級しようかいの内容を決めよう」です。おたがいの意見をよく聞いて、すすんで発言してください。 それでは原さん、提案してください。	今年度はじめてのしようかいなので、四年一組のよいところなどをよくわかつてもらうことが大切です。そのために、二つの案を考えました。一つは、最初に学級目標 <small>ひょうう</small> の「すまいる」の説明をすることです。理由は、「すまいる」という言葉には、一組が大切にしていることが入っているからです。もう一つは、教室のめだかのしようかいです。一組みんなでめだかの世話をしていく、赤ちゃんも生まれました。このことを知つてもらえば、学級のやさしい雰囲気 <small>ふんいき</small> が伝わると思います。	それではまず、①ことについて、みなさんはどう思いますか。	はい。賛成 <small>さんせい</small> です。「すまいる」という言葉に決まるまで、たくさん話し合いをしました。そのことを、学校のみんなに知つてほしいと思うからです。	それなら学級目標よりも、クラス対抗リレー大会 <small>たいこう</small> について、走る順番を話し合ったときの方が、時間をかけて話し合つたので、リレー大会についてしようかいしてもよいのではないでしようか。	わたしは、学級目標を説明する方に賛成です。ただ長い時間をかけて話し合つたといふことで選ぶのではなく、わたしたちの学級が何を大切にしているのかを、学校のみんなに伝えることが重要だと思います。

池田さんは、長い時間をかけて話し合ったリレー大会について伝えたいと考えていて、吉田さんは、話し合いの長さよりも、みんなが大切にしていることをしようかいしたいという意見ですね。ほかの人は、このことについて、どう思いますか。

わたしも、吉田さんと同じ考え方です。「すまいる」には、「すすんでいいさつ、毎日仲よく、いつも元気で、ルールを守る」という意味があるので、そのことを知つてほしいです。

では、今までの意見をまとめて、一つめに学級目標の説明をすることにします。それでは、次に、教室のめだかをしますかいすることについて、みなさんはどう思いますか。

（話し合いが続く）

問一 ① に入る小林さんの発言としてあてはまるものを、【学級での話し合いの様子】から九字で書きぬきましょう。

問二 【学級での話し合いの様子】で、吉田さんの発言のよいところは、何でしようか。最もよくあてはまるものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えましょう。

ア 自分の立場をはつきりさせたあと、その理由について発言している。

イ ちがう意見を言つた人にも賛成し、発言している。

ウ 友達の意見の分からないところを聞くために発言している。

エ それぞれの意見をまとめて、どのように進行すればよいか発言している。

問三 山本さんは、文章中の――線②の平野さんの発言を聞いて、次のような感想をもちました。□にあてはまる言葉を、【学級での話し合いの様子】からさがして、四字で書きぬきましょう。

自分の考えをはつきりと伝えているなあ。

でも、□聞いた人は、なぜ「すまいる」には四つの意味があるのかがわからないはずだよ。だから、校内放送でしようかいするときは、□聞いた人がわかるように説明するといいことをアドバイスしよう。



山本さん

五 次の文章を読んで、あととの問い合わせに答えましょう。

わたしがじゅう医になろうと思つたきっかけは、家でかつてある犬のボチが、①昨年の夏、②病気になつた出来事です。③あつい日が続いていたので、体調を悪くしたのかもしれません。親切なじゅう医さんみてもらい、すつかり元気になりました。

今、わたしがゆめに向けてしていることは、ボチやもらってきた子ねこの世話をすることです。

これからがんばっていきたいことは、動物園に行つたり、じゅう医さんのお話をたくさん聞いたりすることです。わたしがじゅう医になれたら、世界中の動物のめんどうを見るスーパーじゅう医になつて、どんな病気も④なおしたり、予ぼう方法を教えたりしたいです。

わたしは、ゆめを実げんさせるために、必ず毎日⑤しゅくだいをしてがんばっていこうと思います。

問一 文章中の――線①～⑤の漢字はひらがなに、ひらがなは漢字に、それぞれ書きなおしましょう。ただし、漢字になおすとき、送りがながあるものについては、送りがなも書きましょう。

問二 文章中の――線「必ず」の「必」という漢字の黒くぬつた部分は、何画目に書きますか。数字で答えましょう。



問三 次の——線部の言葉を、ローマ字になおして書きましょう。

外で バツタを つかまえる。

問四 次の文の——線ア～カの中から、主語と述語をそれぞれ選び、記号で答えましょう。

元気な イ  
なつみさんは、 近くの ウ  
公園の エ  
ブランコで オ  
遊んだ。 カ

## B 問題

(十五分)

【作文】 小川さんは、国語の時間に学習した「自然が街を守る」という説明文を読んで、自分の考えを、【作文】としてまとめました。次は、小川さんが書いた【作文】と【小川さんと先生の会話の様子】です。「これらを読んで、あととの問いに答えましょう。」

### 【作文】

わたしは、「自然が街を守る」を読んで、街では大雨がふると、洪水が起ることが多くなっていることを知りました。それは、街の中の道路や建物、駐車場などが、コンクリートにおおわれてしまい、雨のしみこまない場所がふえてきて、短時間のうちに、地表を流れた雨水が川や下水道にいっぺんに流れこむためと、川のはるか上流にある森のばつさいや※宅地をつくるために森がこわされ、土が流されて、雨の水が土の中に蓄えられることなく、すぐに下流に流されてしまうために起きてしまうということでした。わたしたちは、くらしの便利さばかりに目をうばわれ、災害を防ぐ土や緑の大切なはたらきを忘れているので、洪水を防ぐためにも、上流部の土や緑を守ることが大切ではないかと思います。

※ 宅地：家などを建てるための土地

### 【小川さんと先生の会話の様子】

小川 先生、【作文】はどうでしたか。

要点をうまくまとめていて、分かりやすかったです。でも、読んだ時に少し読みにくく感じたところもあつたので、なぜ読みにくかったのか考えてみてください。

わたしの【作文】は、① していないです。

そうですね。よく気がつきました。ほかにも理由があります。小川さんが書いた【作文】をよく見てみてください。

わたしの【作文】は、段落が一つしかないです。だから段落を分けると「はじめ・中・終わり」がわかりやすくなり読みやすくなるはずです。

大事なことは、① したり、段落を考えたりして文章を書くということです。そうすれば伝えたい内容がより分かりやすくなります。ほかにも順じよがわかる言葉や、さしめす言葉を使つたり、理由や自分の考えを一つのまとまりにしたりするとよりよい【作文】になりますね。

問一 【小川さんと先生の会話の様子】の□①には、小川さんが気がついたことと、先生から作文を書く上で大事なこととしてアドバイスをもらつた言葉が入ります。□①に共通して入る言葉として、最もよくあてはまるものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えましょう。

- ア 一つの文を短く記じゅつ
- イ 友だちの意見を記じゅつ
- ウ 自分の考えを記じゅつ
- エ 読んで知つたことを記じゅつ

問二 小川さんは、【作文】を読み直して、すでに使つてゐる表現をもう一度使うことで聞いている人がわかりやすくなると考え、~~~~線部を、書きなおしました。【書きなおした作文】の□②に入る言葉と、その理由として最もよくあてはまるものを、あとのア～エから一つ選び、記号で答えましょう。

### 【書きなおした作文】

わたしたちは、くらしの便利さばかりに目をうばわれ、災害を防ぐ土や緑の大切なはたらきを忘れてはいるので、洪水を防ぐためにも、□②を守ることが大切ではないかと思います。

ア には、「雨のしみこまない場所」を入れます。理由は、雨がしみこまないと洪水が起ころるからです。

イ には、「川のはるか上流」を入れます。理由は、便利さばかりに目をうばわれてゐるからです。

ウ には、「上流にある森」を入れます。理由は、上流の森が雨の水を土に蓄えてくれるからです。

エ には、「災害を防ぐ土や緑」を入れます。理由は、たくさんの宅地をつくることができるからです。

田中さんと川口さんは、【星空を見よう】を読んで、これから行う天体観そくに必要なじゅんびをしています。次の【星空を見よう】のページを読んで、あととの問い合わせに答えましょう。

## 【星空を見よう】

### 天体観そくのじゅんび

天体観そくをするときには、昼から夕方くらいまでに観そく場所に行き、暗くなる前にまわりの安全をかくにんしましょう。

また、夜になると、冬はもちろんのこと、夏でもひ冷えこむため、かぜをひかないようにあつ着をしましよう。<sup>とく</sup>特に、冬は冷えるので、手ぶくろやマフラー、ぼうしでしっかりはだをおおいましょう。



### 道具

#### 星ざ早見

星ざ早見を使うと、星がたくさん見える晴れた夜空でも、見たい星ざを見つけやすくなります。

#### かいちゅう電とう

暗い場所で操作をするためにひつようです。そのままでは明るくてまぶしいので、赤いセロファンでおおってまぶしくない赤い光にします。

#### そうがん鏡

そうがん鏡を使うと、月や天の川の星々がよく見えます。

#### 天体望遠鏡

天体望遠鏡を使うと、目では見えない暗い星を見たり、星の細かい部分を見たりすることができます。

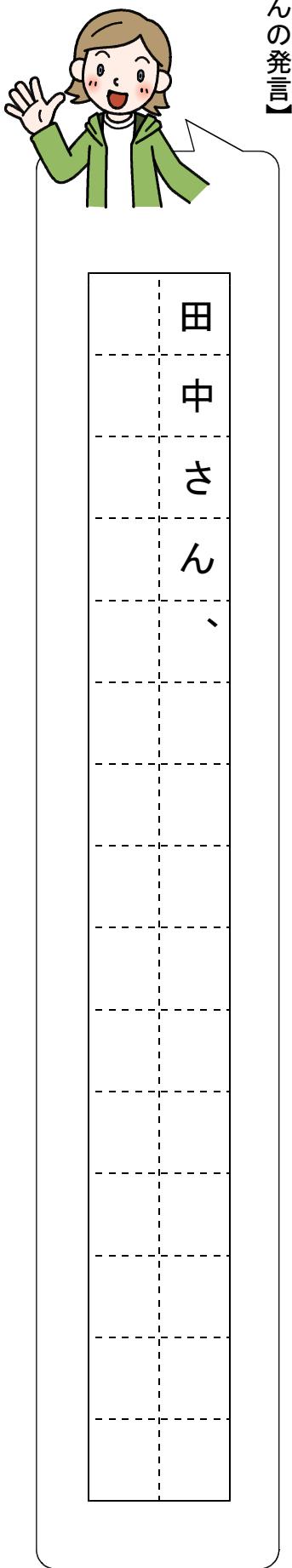
### 天体望遠鏡の使い方

- 見たい星が夜空のどこにあるのかを、星ざ早見を使って見つける。
- 天体望遠鏡のつつを手でささえながら、つつの先を見たい星の方向に向ける。
- ※ファインダーをのぞきながら、星がファインダーの中心にくるように調整する。 (※ファインダー…見るものの位置を定めるためのそうち)

### おすすめ

- 暗くなると、操作がしにくいので、( ① ) を使うといいですね。
- 天体望遠鏡で見る前に ( ② ) を使うと、見たい星が夜空のどこにあるのか見つけやすくなります。

【田中さんの服そつ】（※ 服そつ…身につけており、はだをおおうもの）



問一 おすすめにある（①）と（②）にあてはまる

言葉を、【星空を見よう】の道具の中から考えて答えましょう。

問二 川口さんは、【田中さんの服そつ】を見て、天体観そくに行くために、もう一つじゅんびをするといいものがあることに気づきました。

そこで川口さんは、じゅんびをするといいものを、理由をそえて話そうと思います。【川口さんの発言】を、次の（条件）に合わせて答えましょう。

（条件）

- じゅんびをするものは、【星空を見よう】の文中から選ぶこと。
- 「田中さん」の五字をふくめ、文全体で二十字以上、三十字以内（「、」や「。」といった句読点も一字とする）で書くこと。
- 田中さんに目の前で話しかけるような文を書くこと。

これで、国語の問題は終わりです。